

美瑛富士トイレ設置を求める 26,768人の署名を環境省と北海道へ提出

昨年7月から美瑛富士避難小屋にトイレ設置を求める署名活動を実施してきましたが、約10カ月で26,768人の署名を集めることができました。多くの皆様の活動へのご支援とご協力に対し、心からお礼申し上げます。

平成18年6月27日、午後2時、「美瑛富士避難小屋にトイレ設置を求める連絡会」では、札幌市の環境省北海道地方事務所の青山所長に要請書とともに署名を提出しました。所長は「このような趣旨で署名が集められるのは全国的にも例のないことなので重くうけとめる。今後は地元の意向を聞いたり、現地の状況を勘案などしながら対策を検討していきたい」との答えを頂きました。その後、午後3時30分、北海道庁で、佐竹自然環境課長に署名（コピー版）を渡しました。「国立公園の施設整備は環境省の所管であるが、地元自治体としてお願いや働きかけなどを考える。また、山のトイレを考える会と相談しながらいろいろな取り組みをすすめたい」という趣旨の回答をいただきました。

なお、当日、連絡会を代表して署名提出に出席していただいたのは、山のトイレを考える会からは横須賀、愛甲、小枝、上井の4名、高山植物盗掘防止ネットの樋口さん、日本山岳会北海道支部の長谷川さんの計6名でした。



集まった26,768人の署名



環境省北海道事務所に署名提出

2006山のトイレデーのお知らせ

第6回目となる「2006全道一斉山のトイレデー」開催のお知らせです。多くの皆様の参加、ご協力をお願いいたします。

実施日：平成18年9月3日（日）

場 所：全道の主要山岳地の登山口および登山道

活動内容：登山口に当会の幟を立て、その下でリーフレット、山のトイレマナー袋等を配布し、登山者に呼びかける。登山道を歩きながら、トイレ紙・ゴミを回収する。

参加団体、個人の方は事務局まで連絡をお願いします。

幟、山のトイレマナー袋、山のトイレマナーガイド等を送付します。詳細は別添の「山のトイレデー実施要領」を参照願います。

山のトイレマナー袋を送付します！

当会の重要な活動の一つに「トイレ紙の持帰り運動」があります。当会発足当初から啓発用ツールの製作について検討していましたが、資金不足で実現できませんでした。このたび登山・トレッキングウェアの専門メーカーである（株）ムッシュ様のご支援で製作することができました。

山岳団体や山岳ツアー会社様等で会員や登山者に配布して啓発活動にご協力をお願いします。必要数を当会事務局までご連絡くだされば、すぐ送付いたします。



山のトイレマナー袋（右の外袋に左の内袋2枚入り）